

大正六年十二月十九日第三種郵便物認可 (每月一回二十五日發行)

阿武郡報

第四十一號

大正八年十二月廿四日印刷
大正八年十二月廿五日發行

發行所 山口縣阿武郡役所

山口縣阿武郡萩町
第二千二百六番屋敷

印刷所 萩 馨海 館

目次

□ 庶務	一、十一月納期納稅狀況……………三
	一、名譽職郡參事會補充員就職……………五
	一、郡會議員補選選舉當選者……………五
□ 衛生	一、流行感冒豫防心得……………五
□ 學事	一、小學校聯合體育會成績……………七
	一、阿武郡教育會募集懸賞課題結果發表……………七
	一、學事觀察報告……………二
□ 産業	一、阿武郡内稻品種調査……………一九
	一、米麥品種試驗田設置……………一九
	一、麥作試驗地の設置……………二〇



町村長集會

本月二十日郡内町村長集會を開催し當日郡長より指示したる事項其の他左の如し

▼指示事項

一、民力共進會施設に關する件
明年三月開會すべき阿武郡民力共進會の施設に就きては着々其の準備を整へ事業進行中に屬するも其の効果を確實ならしめんとするには學郡一致其の事に

當らざるべからず各位能く力を一にして十分其の目的を達すべきやう盡瘁せられんことを望む殊に其出品物に關しては一層周到なる注意を加へ自治教育産業の各般に互り優秀なる出品を多からしむべきやう特に力を致されんことを望む

- 二、區長の訓練指導に關する件
區長の訓練指導に留置し其の發奮努力を促すは本郡自治振興を策する根本義なりと云ふを得べし本官曩に町村巡視に當り開催せし區長懇談會は此點に於て幾分の効果ありたるを信ず各位此際更に一層力を加へ之が指導訓練に努められんことを望む
- 三、町村費支辨に關する吏員教職員其の他臨時手當増額の件
國費支辨に屬する月俸六十圓未満の判任官以下に對して本年十月分より臨時手當を七割に増額せられたることは既に移牒し置きたりしが縣費並に郡費支辨に屬する吏員職員も亦國庫支辨同様増加支給の事に決定せしに依り町村吏員教職員其の他の者に對する臨時手當額も右同様至急増給されんことを望む
- 四、中堅青年指導講習會に關する件
本郡に於ては曩に第一回標記講習會を椿村に開催

五、青年團總會に關する件
來る大正九年三月民力共進會開催の時期を利用し本郡萩町に於て本郡青年團大會を開き翌拂曉隊伍整々羽賀臺に登山し直ちに山上に於て聯合體育會を催さんとし各位は其際多數青年會員の出席する様相當準備に努め其の効果を擧ぐべきやう盡力せられんことを望む

- ▼協議事項
- 一、青年團旗調製に關する件
- 二、出征軍隊慰問に關する件

庶務

十一月納期納稅狀況

本月納期は國、縣、町村稅を通じて最も多數稅目を有する大納期あるが故に従て町村に於ては之が徵收上容易ならざる苦心の存するや想像に難からず然るに其の成績は別表の如く町村に於ける事前の注意周到なる近時報德會に於て納期數日前に納付する申合を爲せる等其習を馴

せしが其の成績大に佳良なり以て今又左記要項に依り第二回講習會を開催せんとす各位は今より此が人選に注意し其際優良の人物を選出せらるゝと共に講習員に對し相當旅費を補給せられんことを望む

- 左記
- 一、講習會期及期間
大正九年三月下旬六日間とし民力共進會前に於て開催すること
- 二、講師
山梨縣自治講習所主任講師 小尾晴敏氏
内務省囑托
- 三、講習員資格
イ、年齢十七年以上二十五歳以下
ロ、思想健實品行方正にして高等小學校卒業以上の學力を有するもの
ハ、身體健全なるもの
ニ、可成將來本郡に居住し町村の中堅となり得るもの
- 四、人員各町村共二名宛
- 五、旅費補給
一人六圓以上を町村より補給せられたし

致し爲に現住者にして滞納する者曉星を數ふる如く各町村を通じて漸次完納に近き成績を擧げつゝあるは同慶に堪へざる所なり此際更に進んで町村當局格段の努力に依り速に全部完納の實績を見るに至らんことを切望す

國稅滯納者		滯納人員	滯納因由
村名	稅目	一	怠慢
德佐	國稅營業稅		

▼縣稅
縣稅中十一月納期に屬するものは地租割、戸數割、營業稅、雜種稅、所得稅附加稅、國稅營業稅附加稅等にして各稅を通じて完納せる町村數は十八を算へ前年度後期に比して六ヶ村を増加し又戸數割のみを完納せるもの二十三ヶ村にして前年度後期に比し四ヶ村、本年度前期に對し一ヶ村を遞加したるは喜ぶべく而して各稅を通じてたる滯納者は別表の如く九十一人にして前年度後期滯納者五

- 一、病家では御客様を絶対に病室には案内してはならぬ
- 二、澤山人の集つて居る所に立ち入るな
時節柄芝居寄席活動寫真などには行かぬがよい
急用ならざる限りは電車などに乗らずに歩く方が安全である
- 三、かぜの流行する時節に人と對談する時は用心して三四尺離れ人の咳や嚏の泡沫を吸ひ込まぬ様注意なす
- 四、人の集つて居る場所、電車、汽車などの内では必ず呼吸保護器「レスピレター」、又は「ガ」を掛け、それできなくば鼻、口を「ハンケチ」手拭などで軽く被ひなす
- 五、「ハンケチ」も手拭もあてずに無遠慮に咳する人嚏する人から遠かれ
- 六、鹽水か微温湯にて度々含嗽せよ、含嗽薬なれば尚ほ良し
- 七、食後寝る前には必ず含嗽を忘れるな
- 八、小共、老人、持病ある者、身體の弱き者は罹り易くまた罹ると重くなるから常に便通をよくし腸胃を悪くせぬ様用心せよ
- 九、罹つたなら………

- 一、かぜを引いたなど思つたら直に寢床に潜り込み醫師を呼べ
- 二、普通のかせと馬鹿にして賣藥療治で安心するな、外出したり、無理をすると肺炎を起し取り返しの着かぬことになる
- 三、病人の部屋は可成別にし看護人の外は其の部屋に入れてはならぬ
- 四、看護人や家内のもので病室に入るときは必ず呼吸保護器を掛けよ
- 五、治つたと思つても醫師の許しのある迄は外に出るな
- 六、地震の震り返しよりも此病氣の再發は怖ろしい
- 七、此外氣を付くべきことは………
- 八、家の内外を清潔に掃除し天氣のときは戸障子を開放せよ
- 九、室の掃除は可成塵埃の立たぬ様に雑布掛けするのが一等
- 十、家の周囲は塵埃の立たぬやうに先づ水を撒いて後掃け
- 十一、學校幼稚園寄宿舍工場などでは殊に是等の事に氣を付けよ
- 十二、旅人宿、貸席などは客のない間は日中必ず部屋の障

- 一、子を開けて置け
- 二、寢具寢衣などは晴天の日には必ず日に曝せ
- 三、用心に亡びなし、健康者も用心が肝心、豫防注射も用心の一つ
- 四、人前で咳や嚏をするときは公德を重じ必ず「ハンケチ」か手拭などで鼻、口を被へ
- 五、病人の咯痰、鼻汁などで汚れたものは便所に棄てるか焼くか煮るか又は薬で消毒せよ
- 六、病室内の汚れたもの、始末は醫師に相談して遺漏ない様にせよ

學事

阿武郡小學校兒童聯合体育會成績

第四回本郡内小學校兒童聯合体育會に於て當時指導講師として招聘せし山口師範學校教諭山縣里策氏の批評要項は本年十月郡報第三十九號に掲載する所ありしが今郡内各部共終了を告げたるを以て茲に其の成績を掲ぐ(參考資料參照)

阿武郡教育會募集懸賞課題結果發表

郡教育會にては郡内青年團員に對し「金貳圓と與へなば如何に有効に利用せんとするか」と云ふ懸賞課題の答案を募集せるに應募團員三百五十一名にして之か審査は郡教育調査委員をして爲さしめたるに左の十五名を選定し更に郡教育會長は答案の内容を檢閲し之が決定を見るに至れり當選團員及實行せんとする答案要項次の如し

生雲村青年團員 阿武 農 實

金貳圓の資金にて蒔菫玉の栽培をなさば三年後の純益中より金壹圓を得此の金を社會公共の爲めに投せんとす
先づ種玉一貫又壹圓として二貫又を購ひ此個數三百個として部落内二十戸に分ち植え第一年に於て各戸とも上玉一貫を得ば二十貫にて約二十圓の金を得ることとなり第二年目より收益の半額を種代として同様植え付くること、せば三年後の收益實に壹千圓となる自分は玉の販賣を斡旋して收益の一割壹百圓を貰受けんとす而して内六拾圓を獎學資金に充て殘四拾圓を以て部落内青年の爲め新聞雜誌を購ひ共に閲讀をなし智識の向上に努めんとす

紫福村青年團員 藤山 一 正

金貳圓を得ば左の事業をなさんとす

一金八拾錢 吉野櫻 十五本を買入れ村の招魂場に植
え付け平和克復記念となし將來風光の美を助成する
と共に碑傍を低回俯仰する者をして轉々忠勇なる將
士の俤を髣髴たらしむ

一金七拾錢 水桶二個代 自分の居所の共同墓地には
水桶の設備なく墓參者の不便不勘ため備付けんとす
一金拾五錢 竹枝代 自分の共同墓地には竹箒の備付
なきため箒十本分の竹枝を買ひ自作して備付けんと
す

一金貳拾錢 山本瀧之助氏より教はりたる常識カルタ
を作る厚紙代
右各品を購ひ幾何かの剩餘金あらば西伯利出征中の親
しき知人に慰問状を出さんとす

▼福川村青年團員 大田 彌三 熊

金貳圓の資金にて蒔蒔玉の栽培をなしその年の収益金六
圓を得るものとして次の様に利用せんとす

一金壹圓 各種の會合に於て時間勵行が出来ないので
時間報知板を掲げ自分が合圖の勞をとり時間の勵行
をなさしめんとす
一金五拾錢 秋の野げし五百株入代養蠶をなさんとせ

ば桑の栽培をするのが第一である秋の野げしは栽培
簡易なるが故に五百株を試作し良い結果を得たら
ば一般に普及せしめたいと思ふ

一金壹圓 先祖の位牌の納めてある箱が壊れて居るの
で買求めたい

一金拾參錢 自分は不幸にして兵役に服することが出
來なかつたので「未入營補充のしるべ」を購入して未
入營者としての本分を盡さんと思ふ

一金九拾錢 山口縣農會報一ヶ年代
一金貳圓 日章旗を作り祝祭日に部落の要所に掲揚し
て祝祭日の意義を一般民に了解せしめたいと思ふ

一金四拾七錢 部落民娯樂の費用に寄附したいと思ふ
▼椿郷東分村青年團員 山 根 猪 熊

自分は商業家になりたいたいと云ふ希望をもつて居ますので
絶えず苦學をして居ます徴兵検査迄には商業學校卒業の
資格を得たいと思ひます金貳圓を頂きましたら次の二つ
の書物を買つて勉強しやうと思ひます

一金壹圓六拾錢 實生活と精神修養一部份
一金四拾錢 優等綴方集一部份

▼徳佐村青年團坂手支部

金貳圓を得ましたならば茄子苗を仕立てますそうしてそ

の収益金は次の様に使用したいと思ひます

貳圓の金で地料種代肥料代に充てる仕方は團員得意の
腕でやる一坪の仕立苗貳千本として千五百本を得られ
る壹本を六厘弱に賣れると八圓五拾錢の收入がある譯
ですそこで

一金五圓五拾錢 村學齡兒童保護者會に寄附する殘金
で山口縣農會報を團員共同で購讀します

▼奈古村青年團河内支部

曩きに水害を蒙つた奈古村而も村内で最も被害が甚し
かつたのは河内部落である金貳圓を得たならば直隸白菜
宮重大根聖護院大根の種を購入して篤農家に各自貳坪以
上を作らしめ報徳會等多數集合の場合品評會を開き成績
の紹介研究懇談を催したい發育優良なものは採種して部
落全般に配付したいと思ひます

▼小川村青年團員 山 本 恒 一

一金八拾參錢 佛教訓話大笑ひ小笑ひ一冊代
一金壹圓 種卵拾個代(名古屋コーチンとレグホン種)
私の部落には毎月一回集會がありますのでその際佛
教訓話大笑ひ小笑ひを老人に讀み聞かせ佛教の信仰
を高め一層善道に導かんものと思ひます

雞の良い種卵を孵化して部落は勿論普く配付したい
と思ひます

殘拾參錢は貯へておき憐れなる者に喜拾したいと思
ふ

▼紫福村青年團員 藤 山 行 雄

金貳圓を得たならば次の様に有効に費したいと思ふ

一金參拾錢 佛壇の花生を一個買ひ求めます

一金拾錢 わが部落集會所へ箒塵取りを買求めて備付
けます

一金拾錢 一善日誌及模範日筆記帳用紙代
一金貳拾錢 曩に死なれた會母の死亡を記念するため
戒名に因み桃苗二本を買求め植付く

一金六拾錢 両親がこの頃他郷に居られるので御飯茶
碗を二個買ひ求め毎朝御飯を捧げます

一金貳拾五錢 レスター石鹼を買求め蔬菜の害虫驅除
を行はんと思ひます

一金六錢 吾部落より出征せし軍人に慰問状を出す

一金拾六錢 青年農藝新書一部を買求め養雞の事を學
ばんと思ひます

一金貳拾錢 我村備付の慈善箱に差入れる

▼椿郷東分村青年團員 品川 操
 金貳圓を得たならば揭示場を設ける場所は松陰神社の横手にする私の内は指物家であるから不切もある細工は私がかかるとして先づ白墨一箱五拾錢で買ふ残金は貯金して置く揭示する事柄は主に青年團員や學校生徒に必要なる事である例へば時間を違ひない朝早く起きる儉約を守る左側通行禮義を守ると云ふ様な修身上の事社會上の事とする之が地方の人の役にもたら延びては國家に貢獻する處がありたいものと思ひます

▼明木村青年團員 村田 重長

一金九拾錢 雜誌帝國青年半年分代

最も有益な雜誌であるから部落内團員に廻覽せしめ御互に智識を得たいと思ふのであります

一金壹圓拾錢 竹刀壹本を買求め團員中所持せざるものに貸し與へ益々体育を盛んにする來るべき寒稽古には早速用したいと思ひます

▼彌富村青年團員 奥田 幸助

一金五拾六錢 農村と人物一冊代

一金參拾六錢 農村問題一冊代

一金六拾六錢 農事試驗法一冊代

一金貳拾錢 農事雜誌一冊代
 右四冊の農事に關する有益なる書籍を買求めわが部落の揭示場に掲け置き部落内一般民の農業上の智識を増進せしめたいと思ひます

一金貳拾錢 吉野櫻三本を買求め小學校々庭、招魂場、産土神社に各一本宛を植え付けしめ歐洲大戰亂平和克復を記念とし數十年後百花亂漫たるの時之れを偲ばしめんとす

▼奈古村青年團員 長山 幹夫

金貳圓を得たならば次の二種類の苗木を買ふてうして自分の宅の近くの雜木山に植え付ける

一金壹圓 柿苗代 富有五本西條五本代

一金壹圓 栗苗代 銀寄五本岸根五本代

この二つの苗木を同一の資金と同様の手入でどちらが利益が多いかを年々比べて見るのです

地料を拂つた残りの収益金で貯金をするか又は實用的の種苗を買つたり有益なる雜誌を購ふ目的である

(以下次號)

□學事視察報告 (續)

▼香川縣觀音寺尋常高等小學校

本校は兒童二千餘學級數三十六を有し本縣下の大校なり今其の施設要項を擧ぐれば次の如し

一、教授方針

一、教授の徹底に努む

教授の緊張、教材研究、反覆練習

イ、施設

一、教材研究並訓育養護上の研究

毎週一回學年會を開く、教科書に書入す

一、教授、訓育、養護上の統一

毎月二回學年主任會を開き統一を期す

一、全校統一

毎月一回職員會を開く、研究統一

校長諮問、並職員提出問題を討議す

一、教授細目

學年主任會に於て編制し、校長統一す

一、教授案

學科別案とす(書方、圖畫は本人自筆による)

一、豫習

尋常五年以上は學校若くは家庭に於て豫習を命ず

一、復習

放課後三十分間既習の事項につき復習す

一、合同体操

毎週一回土曜日(於て尋常五年以上を男女別に編制し合同体操をなす)

一、同學年体育研究考査

校長は毎週順次に同學年体育研究考査をなす

一、同學年唱歌研究考査

校長は毎週順次に同學年唱歌研究考査をなす

一、書方、圖畫、手工科成績考査、檢閱

各學級清書の都度檢閱考査をなす

一、各學級成績考査

各學級各學科に就き毎週順次成績考査をなす

一、同學年研究教授

毎週一回放課後に於て行ひ引續き批評會を開く

一、全校研究教授

毎月一回始業一時間前に於て行ひ放課後批評會を開く

二、訓育方針

一、至誠主義

模範により實行を指導す

- イ、施設
 - 一、聖旨奉戴 御影拜禮 中心崇敬、勅語、校訓等に依る
 - 一、朝會訓示(校長) 緊張、職員をして敷衍せしむ實行指導となす
 - 一、組長、組長會 毎月一回開會指導
 - 一、學級自治會 每週一回各學級自治會を開き級長之が會長となり共同實踐を附議す
 - 一、自彊會 各學年順次唱歌研究者と共に之を開く
 - 一、儀式 諸儀式の緊張
 - 一、作業 清潔、整頓に努め學校園、運動場其他を分擔作業せしむ
 - 一、檢閲 教育演習、諸檢閲
 - 一、彰善錄 校内一定の場所に彰善函を設備し他人の善行を記載

- して投函せしめ訓育の資料とす
- 一、一事貫行 各學級に於て一事貫行を奨勵す
- 一、訓育細目 訓育資料として制定す
- 一、校外監督 職員、青年會幹事、兒童組長に依り兒童を監督す
- 一、養護
 - 一、自然主義体育運動の奨勵、海水浴
 - 一、特殊施設 夏季林間學校を設置す
 - ハ、聯絡
 - 一、聯絡法 各學級保護者會、家庭訪問 各區父兄會—兒童、父兄、青年 各區母姊會—兒童、母姊、處女 表簿—個性調査、家庭調査、聯絡表
 - ニ、職員修養
 - 一、校長課題を出し研究せしむ
 - ホ、青年教育
 - 一、實業補習學校

- 男子部 女子部
 - 一、社會教化
 - 一、青年會 修養本位、毎月例會、入營服唧筒
 - 一、婦人會 修養本位、毎月例會、講習
 - 一、特種部落 皆善義會、信用組合、授産館、青年會、補習教育(男)、(女)、(男)、(女)、(女) 家屋新築
 - 一、町是……教育中心
- 而して本校は要項にもある如く林間學校を設け毎年夏季實行せられつゝありて其の成績良好なりと今其概況を擧ぐれば
- 目的——本校の目的とする所は兒童身體の健康を増進し殊に身體虛弱なる兒童の保護増進にあり
- 一開設期間 八月一日より三十日まで
 - 一學年 尋常科第三學年以下とし男女の二學級とす
 - 一毎日の行事
 - 1 朝禮式 午前八時 訓話 深呼吸 裸体体操
 - 2 復習 午前九時より十時まで
 - 3 海水浴 (約三十分)

- 4 入浴
 - 5 晝食
 - 6 安靜娛樂
 - 7 海水浴及入浴
 - 8 唱歌
 - 9 体操及遊戲
 - 10 散步
 - 11 讀物
 - 12 間食談話會
 - 13 解散式
- 一職員は毎日五名宛出席
- 一經費 一人につき一日拾錢合計參圓(保護者支出)
- ▼香川縣觀音寺實業補習學校
- 本校は明治三十六年の創立にして大正四年十月更に學則を改正し現今生徒數六百餘名を有し目下小學校に附設せり而して創立後日子を経過するも地方青年の就學するもの至て尠く校長以下大に苦心する所なりしが遂に一策を出し大正五年町内知名の士を招き補習教育の必要を説き當町内の青年が濫りに生意氣にして補習教育を輕視するの風あるを述べ有志に請ひ地方青年と共に當分の内補習學校生徒たらんことを願ひしに有志も深く校長の意のあ

る所を察し地方青年教育の振興に一助を與ふる爲快諾し補習學校生徒となるに至れり是に於て校長は一面學科の程度を高むると共に中學校教員に教授を依頼し又青年の職業に應じて教育する必要上農、商、工等の學科を加へ大に地方青年に補習教育の奨励をなしたるに地方青年も町内知名の士さへ就學せるに鑑み大に覺醒して就學する者日に多きを加へ大正六年に至りて純然たる青年のみを以て組織するに至り現今の多數生徒を得たるあり而し其間校長以下職員は學校の授業を終るや青年の家庭を訪問して就學出席を奨励し漸く今日に至りしが今ば青年より進んで就學すと云ふ

大正八年度經費豫算二千百圓にして教員の手當一人貳拾四圓乃至五拾五圓なりと

▼香川縣三豐郡柞田農業補習學校

本校は生徒の出席佳良農業の實習及身心の鍛練方法其宜しきを得たりとて大正五年五月同縣知事より表彰せられたり現今生徒數二百十一人學級數八出席歩合九〇、六二教授期節四、九、十、一、二、三の六ヶ月にして毎週五日毎夜二時間づゝ教授せり今出席奨励方法其の他施設要項を學ぐれば次の如し

一、生徒の就學及出席奨励の方法

イ、村教育の方針

村教育の方針として尋常科卒業生は高等科二ヶ年の程度に於て教育を施さんとし努めて高等科入學を奨励し若し家事入學し得ざるものは強制的に補習學校一部一學年に入學せしめ一二學年を以て一學級を編制し本校に於て又同一二學年修業生と高等科卒業生は村内にある者何れも高等小學校課程により教授す尙壯丁入營までは學校に於て教育を受けしめ其後滿二十五歳に至るまでのものは部落に於て研究せしめ將來優良なる村民たらしめんことに努む

ロ、青年團役員の奨励

本村に於ては青年團と補習學校とは密接なる關係を有し補習學校長は生徒の就學及び出席状況につき常に青年團各支部長に通告し支部長之れが就學及び出席につき常に監督の任に當らしむ故に尋常卒業後年齢未達の爲め青年團に入團し居らざるものは勿論村内在住の青年團員は全部補習學校に入學し出席歩合の如き漸次良好の成績を示すに至れり

ハ、缺席届の勵行

生徒にして出席し能はざる者ありたる時は必ず具體的に其理由を具し青年團支部長を経て學校長に届出をな

さしむ

ニ、部落毎に教育機關の設置

二十歳以上の青年及び寄留者(奉公人)の爲めに生徒の就學及出席の便利を計んため部落に分教場を設け(十ヶ所)就學出席を容易ならしむ

二、一切農業の實施

生徒にして農業科の教授及び農事講習講話會等に於て習得したる事項を實地に研究せしむるの目的を以て大正四年度より父兄の承諾を求めて家庭に於ける耕作田中の一切を研究的に耕作實習せしめ米麥共各二回の立毛審査を行ひ優良なる者を賞與し大いに之れが奨励をなす

年度	段	別	米		麥	
			人員	年度	人員	年度
大正四年	五町六反三畝十六歩	一八〇	大正四年	五町三反一畝十六歩	一七六	
同五年	六町二反一畝十八歩	一八〇	同五年	五町三反一畝十六歩	一七六	
同六年	六町〇反五畝二三歩	一七六	同六年	六町一反四畝廿六歩	一七五	
同七年	六町四反三畝十六歩	一七九	同七年	五町九反六畝十三歩	一七三	

三、訓練の方法及び其成績

(イ) 教育勅語及戊申詔書の御趣旨の徹底

修身科に於ては勿論其他すべての場合常に教育勅語及戊申詔書の御趣旨の徹底に努め之れが實踐躬行を指導奨励す

(ロ) 實行要目の設定

補習學校生徒は即ち青年團員なるを以て之れが訓育については大いに意を用ひ團員の實行す可き左記要目を定め之れが實行に努む

實行要目

- 1 三大節には必ず國旗を掲ぐる
- 2 氏神其他神社の前を通過する時は敬禮す可きこと
- 3 父母長上の出入には送迎をなし留守中の用向を承り置くこと
- 4 年一回以上親の命日には墓參すること
- 5 出入の時は行先を家内の者に告げおくこと
- 6 師恩を忘れざるため時に恩義ある師匠には年一回以上訪問音信及び墓參すること
- 7 老幼婦女又は不具癱疾者に對しては船車階段等の昇降及び起居動作に難澁を認むる時は力を添へて扶助すること
- 8 長上の人には必ず敬禮す可きこと

- 9 汽車賃及び納税にはなるべく釣銭を求めざることを
 - 10 一面識なき人に面談する時は明かに名乗りて後挨拶すること、又名刺を差出すこと
 - 11 毎朝神佛を禮拜す可きこと
 - 12 約束の時間は必ず履行すること
 - 13 身分相應の貯金をなすこと
 - 14 身分相應の慈善をなすこと
 - 15 勉めて早起をなすこと
 - 16 提灯傘を借りたる時は直ちに返すこと(蠟燭を入れること)
 - 17 他人の内には妄りに宿泊せぬこと
 - 18 人よりなるべく物を借らぬこと
 - 19 着物は常に注意して正しく着ること
 - 20 言葉は常に正しきを用ゐる聞きからぬこと
- (ハ) 教師の示範
- 補習學校分教場両校共に受持學級は努めて變更せず教師は常に懇切丁寧に生徒に接し身を以て範を示し受持學級の成績向上に努むるを以て生徒また能く教師の命に服し苟くも生徒にして教師を非難するが如きことなく師弟の情實に掬す可きものあり左に其一例を示さん
- 大正三年三月下野分教場受持教師佐伯御矣突然病氣

臥床重態となるや受持生徒は日夜之れを憂ひ交代師の看護に努め尙氏神日板神社に千度参りをなし先生の病氣平癒を祈願すこの赤心に依り病氣次第に平癒したる事實あり以て師弟の關係の如何に厚きかを知るに足る

(ニ) 勤儉の習慣を養ふ

補習教育は毎週月、水、金、土の夜間に行ふを以て日火木は生徒全部を各支部一ヶ所若くは二ヶ所に集合せしめ製繩製鞋の作業を課し之れより得たる収入金の幾部を割きて貯金せしめ而して之れが作業の指導監督は青年支部長をして之れに當らしむ一作業の成績貯金調は青年調書にあり

四、其他特に施設せる事項並に其成績

(イ) 補習學校と青年團との連絡

本村補習學校と青年團とは密接の關係を有し即ち青年團員全部補習學校の生徒なるを以て其就學出席設備其他施設事項のため斡旋し以て改良發達を期せしむ之れ本村補習學校の比較的發達せる一原因なり尙學校長は青年團役員會に於て常に補習學校の改善につき諮問する等努めて青年團との關係を密接ならしむ

(ロ) 在郷軍人分會との連絡

補習學校生徒中壯丁の年齢に達したるものは毎年一ヶ

- 月間補習學校教科目外に入營後必須なる軍事教育をなす而して之れが指導には分會長補習學校訓導之れをなす
- (ハ) 講習會
- 補習學校生徒は農業科教授に於て普通の基礎的知識を授けると共に日常農家として直接必要なる事項を知らしむるため毎年一週間以上農事試験場長及び農會技手農會技術員篤農家等を聘し農事改良講習會を開催す別冊青年調に明記す
- (ニ) 通俗講話會と學藝會
- 本村社會教育の方法として各部落に於て毎年三回以上通俗講話會を開催し其際補習學校生徒をして必ず出席せしめ其講話を聞かしむ又此の如き會合を利用して小學校兒童と共に聯合學藝會を開き讀方、話方、討論等をなさしむ
- (ホ) 運動會
- 毎年五月一日本村小學校創立記念日を卜して小學校兒童と補習學校生徒との聯合運動會ヲ開催して体育獎勵の實を擧ぐ父兄の參觀人多く毎年非常の盛會を極む
- (ヘ) 競書會
- 生徒の書方獎勵のため毎年一回生徒全部の競書會を催

し書方成績を向上しつゝあり而して通常青年團總會當日之れを展覽す

(ト) 成績保存

先輩の成績を見て益々修學の念を強からしめんがため各分教場に於ては書方綴方の成績を確實に保存せしむ

(チ) 展覽會

小學校に於ては隔年一回教育品展覽會を開催するを以て此際補習學校生徒の書方綴方作業品裁縫品を出品せしめ之れを一般人に展覽し又隨時各部落に於ても小展覽會を開催し其分教場の成績品を展覽す

(リ) 新聞の縦覽

青年團各支部に於ては青年團の事業として新聞を一種若くは二種を購讀せしむるを以て補習學校生徒は放課後又は休日等には新聞の縦覽をなす

(ヌ) 巡回文庫

青年團事業として巡回文庫を設置し各支部へ巡回圖書配付せるを以て生徒は各種書籍を閲讀することを得又本村小學校の附設として兒童圖書館を設置し巡回文庫同様各支部に配附しあるを以て生徒に隨時閲讀することを得

百六十五部 五百三十五冊 大正七年十二月末現在

(ル) 村農會との連絡

村農會と補習學校とは密接なる關係を以て互に相提携し以て本村農事の改良進歩に努力す彼の農會主催の農事講習會には補習學校生徒をして加入聴講せしめ又品評會開催の時には生徒をして努めて出品せしめ且つ幹旋の勞を取らしむ其他農事曆の配付共同苗代澆水選研究試作の如き農會の指導を俟つ尙村農會技術員は生徒一切農業の指導及び第三部生の高學年の農業科の教授をなす

(ナ) 体育奨勵

体育奨勵として各分教場に一組以上の擊劍用具を設備せしめあるを以て毎週一時間を体操に施設科目として三部生をして擊劍教授をなす其成績頗る良好なり尙始業式前十五分間生徒全部の合同家庭体操を行ふ

(ワ) 消防準備

本村の補習學校は夜間なれば多くの燈火を使用す従つて失火等の虞れあるを以て特に消防に意を用る常に教室の一隅に砂箱を準備し萬一の危険に備へしむ

(カ) 早起會

本村補習學校の生徒をして早起の習慣を作らしめんとす大正八年二月二十三日より同三月六日に至る左記方を圖らんとす

を圖らんとす

ハ、奉公人教育の充實

本村内に於ては補習教育を要す可き奉公人約二十人あり從來之れが補習教育を施す能はざりしも大正四年より之れが就學を奨勵せしが殆んど就學中なるも將來に於ては苟くも本村内に居住せる青年は奉公人の何たるを問はず絶對的に補習教育を受しめ尙一層の充實を圖らんとす

◎ 産業

□ 阿武郡内稻品種調査

本郡内に於ける稻の品種及作付面積左表の如し(町村別調査は參考資料に在り)

品種名	作付面積	田地總面積=對スル作付歩合
晚生神力	二、九〇九町九	三三、二〇%
早生神力	一、三〇六、五	一四、九一
雄町	一、一四六、四	一三、〇八

法により午前四時起床本校に集合せしめ二時間青年体操及び教練の猛練習をなす尙本村在郷軍人會員中特志者に依頼して之れが教授の援助をなさしめたり

三、將來の計畫

イ、補習學校附設試驗場の設置
生徒をして農事に關する知識の技能を授けると共に諸種の試験を観察實驗せしむる必要よりして補習學校附屬の實習地を設置せんとす而して其農事試作の如き敢へて多種をなさず米麥作蔬菜等につき將來本村に於ける改良す可き事項につき専ら試験せしめ自家農事改良の資となし漸次本村農事の改良發達を圖らんとす尙この設置は村農會と連絡し約二段階とし學校教員村農會技術員之れが指導をなすものとす

ロ、専任農業教員の設置

農村に於ける經濟漸次に膨脹し補習教育費の如き未だ充分の經費なく施設上に關し諸種の困難を感ず然れども補習教育の充實を圖らんにには指導の任に當るべき教員其人を得ざる可らず本村補習學校に於ては農業科は本科教員をして教授せしめつゝあるも農業科の實績を擧ぐる上に於ては遺憾の點尠からず故に近き將來に於ては農業科専任教員を置き以て其充實

穀	八九九、四	一〇、二六
白	五八五、四	六、六八
中生神力	五五六、六	六、三五
大	五三四、六	六、三一
高	三二九、四	三、七五
都	一三四、七	一、五三
計	八、四〇二、九	九五、八九

□ 米麥品種試驗田の設置

本郡内各町村に適當せる米麥の品種を選定し從來雜多なる品種の統一を圖る爲左記十一名に對し試驗田の擔當を囑托し本縣の麥原種七種及在來種をも加へて本年麥作より之が試験に着手せり

町村名	擔當者	町村名	擔當者
萩	堀 丑五郎	吉部	藤村 多吉
三見	三村 市藏	紫福	金子 俊介
同	槌田庄太郎	大井	平井 半二郎
佐々並	田村 美助	福賀	佐々木 雅次郎
生雲	阿川儀太郎	須佐	笠内 音藏
徳佐	大庭平次郎	計	十五人

麥作試驗地の設置

阿武郡農會に於ては麥作改良の目的を以て各町村に一ヶ所の麥作試驗地を設置し在來法區と改良法區とを設け技術員をして實地指導を爲さしめ兩區の生育狀況及收量を調査すべく左記の如く麥作試驗地擔當を囑托せり

Table with 4 columns: 町村名, 擔當者, 町村名, 擔當者. Lists names of villages and their respective staff members for the wheat experiment.

町村吏員異動

大正八年十一月二十七日就職

小川村長 桂木庄市 新任

商業學校教員異動

安達茂作

萩商業學校教諭ニ任ス

堀江與一

萩商業學校助教諭ニ任ス

岩本正介

萩商業學校教諭

圖書館職員異動

郡立萩圖書館書記 溝部壯六

小學校教員異動

Table with 4 columns: 新任月日, 校名, 職名, 俸給氏名. Lists school teacher appointments and salary details.

増俸ノ部

Table with 4 columns: 増俸月日, 校名, 職名, 増俸氏名. Lists salary increase details for school staff.

Large table with multiple columns containing names and details of various appointments and administrative changes.

同	德佐五、上篠目同	橋正
同	野呂八、下鈴野山訓兼校長	奥川壽亮

□實業補習學校教員異動

新任ノ部	新任月日	校名	職名	俸給	氏名
同	十二月二日	徳佐	訓導	兼	三戸雅乙
同	同	同	同	兼	藤本彦夫
同	同	同	同	兼	大方清市
同	同	同	同	兼	藤山猛子
同	同	同	同	兼	白井敏夫
同	同	同	同	兼	増原武夫
同	同	同	同	兼	桑原茂政
同	同	同	同	兼	笹井怡美
同	十二月五日	野呂呂校長訓導	訓導	兼	奥川壽亮
同	十二月一日	奈古訓導	訓導	兼	野稻唯一
同	同	同	同	兼	和田忠良
同	同	同	同	兼	彌富同

（勸忍の戒）

一、堪忍は聖賢の旨趣より出で、世業を爲すの基人間安穩の大悟にして、修身の樞機なり、之を守るときは、勞する事なく家富み榮む、これを守らざる時は亡ぶ。

一、衣服は何の爲にか着る、寒さを凌ぎ、暑さをいとはんが爲めなり、暑さを凌ぎ、暑さからず着れば、鹿服にても厭ふことあるべからず、美服に奢るは、いまだ寒暑の身にしまざるが故なり、寒暑の身にしみなば、寧ろ裸にてもいとふものあるべからず。

一、食事は何の爲めにする、空腹をやめんが爲めなり、さわらば無益の造作などなさてたりなん。水火の災に家を失はば、人の軒端にても厭ふものあるべからず。

一、財は何の爲めにか求むる、世計の第一衣食を足らしめんが爲めなり。さわらば義をかき、恥を忘れて、貪り貯ふるにも及ぶまじきことにこそ。

参
考
資
料

學校名	一、町村立小學校尋常科兒童出席步合表		計	本 順	月	前	位
	男	女					
長高木	九九、六〇	九九、六四	九九、六一	一	十一月	分	九
高明	九八、八五	九八、九六	九八、九一	二			三
高瀬	九八、八六	九八、八六	九八、八六	三			四
宇田	九八、四八	九九、一〇	九八、七九	四			一
嘉年	九八、六六	九八、七四	九八、七〇	五			二
椿西	九八、九二	九八、四三	九八、六八	六			七
佐並	九七、三七	九九、五三	九八、五四	七			二
龜山	九八、七八	九八、〇〇	九八、四二	八			三
立野	九九、〇九	九七、二九	九八、三六	九			八
持坂	九八、六〇	九七、二七	九七、九五	〇			〇
福川	九七、七二	九八、二一	九七、九二	一			一
川上	九七、三四	九八、〇九	九七、七二	二			二
半田	九八、六三	九六、二八	九七、六二	三			三
紫福	九七、三四	九七、六六	九七、五〇	四			四
鈴見	九七、六二	九七、二二	九七、四四	五			五
三川	九六、六〇	九八、〇四	九七、四四	六			〇
小見	九七、二九	九七、一二	九七、二〇	七			八
多磨	九六、九八	九七、四一	九七、一八	八			七

目次

- 一、町村立小學校尋常科兒童出席步合表
- 二、同 高等科兒童出席步合表
- 三、小學校聯合體育會成績表
- 四、阿武郡產業組合狀況調
- 五、稻主要品種作付面積及田地總面積に對する作付步合調査表
- 六、稻作試驗成績

第四十一號

第四十一號

學校名	男	女	計	本順	月	前	位
嘉年	九九、八五	九九、六〇	九九、七八	十一月	一		三
紫福	九九、一五	一〇〇、〇〇	九九、四一	十一月	二		四
福田	九八、九六	九八、五五	九八、八四	十一月	三		六
佐並	九八、四一	九九、一三	九八、六二	十一月	四		七
彌富	九七、八三	一〇〇、〇〇	九八、四二	十一月	五		八
多磨	九八、二五	九八、一七	九八、二二	十一月	六		九
椿西	九八、一一	九七、九一	九八、〇三	十一月	七		五
字田	九六、七一	九八、四三	九七、八九	十一月	八		二
明木	九七、三三	九八、三三	九七、七七	十一月	九		一
德佐	九六、七五	九八、八一	九七、四九	十一月	〇		一
育英	九六、八三	九八、二一	九七、三五	十一月	一		五

二、町村立小學校高等科兒童出席步合表

相部島	吉部	高俣	生雲	本月郡平均	前月郡平均
九三、三五	九四、七七	九五、〇八	九〇、〇四	九六、七二	九六、六八
八八、九六	八八、四〇	八五、九九	八六、八五	九五、五二	九五、五〇
九一、三三	九一、二五	九〇、九六	八八、四二	九六、一六	九六、一〇

學校名	男	女	計	本順	月	前	位
越濱	九六、八五	九七、二九	九七、〇七	十一月	一九		三
上小	九七、七八	九五、八九	九七、〇四	十一月	二〇		〇
篠目	九六、一四	九七、六五	九六、八五	十一月	二一		一
木間	九六、五五	九六、八五	九六、七三	十一月	二二		二
下川	九七、三九	九五、五九	九六、五二	十一月	二三		三
大井	九八、三三	九四、八二	九六、四三	十一月	二四		四
大生	九六、一三	九六、七一	九六、二八	十一月	二五		五
福英	九七、九〇	九四、五七	九六、四三	十一月	二六		六
明倫	九五、八九	九五、九三	九五、九一	十一月	二七		七
野呂	九六、三二	九五、三三	九五、八六	十一月	二八		八
椿東	九五、四二	九四、八一	九五、一〇	十一月	二九		九
見島	九六、〇五	九三、三〇	九五、二二	十一月	三〇		〇
地福	九五、六八	九二、九四	九四、二二	十一月	三一		一
彌富	九五、五〇	九二、四一	九四、一六	十一月	三二		二
白水	九五、五九	九二、三六	九四、一五	十一月	三三		三
奈古	九四、四七	九三、二六	九三、八八	十一月	三四		四
德佐	九四、〇七	九二、七二	九三、三九	十一月	三五		五
藏喜	九三、〇七	九二、九七	九三、〇二	十一月	三六		六

(三)

(三)

第四十一號

町村名	學校名	成績	順位	學年	男女別	優勝者
萩郷東	明倫	〇、九一	四	尋五女	時山トミ	尋六男 山本馨 高一男 大島勇
分椿	越東	〇、八八	二	尋五男	中島勇二	尋六女 植村孝 高一女 石田チ
椿	西濱	一、一七	一	高二男	土屋五郎吉	
山田	水間	〇、八七	三	高一男	向田友一	高一女 片山ミサチ 高二男
三見	木見	〇、九四	三	高一男	木村正夫	高一女 溝部サヨコ 高二女
明木	並木	二、五五	一	尋五男	上村重明	
佐々並	長高	五、〇二	二	湯淺ハル	吉屋フミ	
川上	野瀬	二、六六	七	尋六女	田中ミナト	
立野	立野	二、六六	六	尋六男	阿部岩吉	
篠生	篠坂	五、五九	三	高二男	朝田虎一	
生持	持坂	六、七二	一	尋五男	大野宇一	
生藏	藏目	四、七三	七	高一男	末久虎一	高一女 村上光子 高二女 山本綾子
地福	福喜	五、八九	二			

(五)

第四十一號

學校名	男	女	計	本順	月	前	位
明倫	九七、〇五	九七、五九	九七、三四	二	一		二
奈古	九六、七九	九八、〇七	九七、三二	一	三		一
大井	九六、三四	九七、五三	九六、九二	一	四		二
小川	九六、七二	九六、六二	九六、六八	一	五		一
白水	九七、七三	九五、八三	九六、六〇	一	六		二
篠生	九六、五五	九六、二五	九六、四二	一	七		二
川上	九四、九〇	九七、八五	九六、三八	一	八		二
椿東	九六、〇一	九六、六七	九六、三三	一	九		〇
吉部	九五、八六	九七、〇〇	九六、二八	一	〇		〇
地福	九六、八六	九四、五〇	九六、一一	一	一		一
三見	九二、八七	九七、三五	九五、〇七	一	二		二
福川	九三、七六	九六、三七	九五、〇二	一	三		二
生雲	九〇、三八	九六、五七	九二、三三	一	四		三
高侯	九〇、五三	九六、五七	九二、一五	一	五		三
六島	八七、九六	六五、二八	八二、二九	一	六		三
見島	七八、四四	九六、〇〇	八〇、〇五	一	七		二
本月郡平均	九五、四四	九六、四五	九五、七四				
前月郡平均	九五、五四	九七、〇五	九五、七九				

(四)

町村名	學校名	成績	順位	高等	成績	順位	學年	男女別	優勝者
德佐	龜山	四、七、四	六	六、五、一	三	尋五女 佐々木ハルコ	高	女	
嘉年	嘉年	二、〇、七	八	一、八、九	四	尋六女 高一男 高二男	高	男	
高侯	高侯	二、四、一	二	二、三、五	二	尋五男 尋六男 高一女 高二女	高	男	
吉部	吉部	二、四、五	一	二、三、六	一	尋五女	高	女	
福川	福川	二、三、三	三	二、〇、四	三	尋六男 石丸正一 尋六女 松尾ハツヨ	高	男	
紫福	紫福	二、六、四	二	二、九、一	二	尋五男 末益治郎吉 尋五女 松原サツコ 高一女	高	男	
大井	大井	二、七、〇	一	二、八、六	一	尋五男 高知子 高二女 富山留子	高	男	
奈古	奈古	二、六、三	三	二、七、九	三	高一 中野定夫	高	男	
宇田	宇田	二、五、一	四	二、七、三	四	尋六女 田村ヒデ 高二女 堀野定子	高	女	
六島	六島	二、四、四	五	二、七、五	五		高	男	
福賀	福賀	二、三、七	五	二、二、四	四		高	男	
須佐	須佐	二、四、三	四	二、一、四	三		高	男	
彌富	彌富	二、五、五	二	二、五、八	一		高	男	
小川	小川	二、四、五	三	二、〇、七	五		高	男	
田崎	田崎	二、三、八	六				高	男	
見島	見島	二、三、三	七	二、一、三	四		高	女	

四、阿武郡產業組合狀況調査表 (其一) 大正八年九月末日現在

組合名	現在組員數	拂込済出資額	準備金其他積立金	貯金	借入金	計
有萩信用組合	四二七	一九、六〇、〇〇〇	四、九三、三三三	一一、一三〇、五二八	一〇五、一八九	三五、七六八、〇四〇
全萩積善信用組合	二七三	三、九三、一一〇	三、四三〇	二九、五八四、二二七	五、〇〇〇、〇〇〇	三八、五八四、二二七
全萩夏蜜柑販、購、生組合	一八六	二、〇六、〇〇〇	二、六、二六八	五、四〇五、二二〇	二、九五〇、四六四	五、一八二、七三三
全北古萩信、販、販組合	八〇	五〇〇〇、〇〇〇	二、三五、〇四二	七四、九三〇、四一四	—	八、二六一、二六二
全椿村信用組合	三三三	四、四八〇、八六〇	一、六二九、八二七	—	七、五〇〇、〇〇〇	八、五五七、九九〇
無山田村信、販、購組合	一三四	九六九、八五〇	—	—	四、五六八、一四〇	五、五三七、九九〇
有三見村信用組合	二五三	九九四、二八五	一、五、二九〇	二九、三〇九、五三五	—	三〇、三九一、一〇〇
全明木信用組合	三五七	五、四七五、九七三	一、四三六、八〇一	二二、六八二、五一一	—	二九、五九五、二八五
全佐々並信用組合	四〇七	二、六七〇、〇〇〇	四、八〇四、一一五	二〇三、一八、〇九一	—	二一〇、六〇二、二〇六
無川上信用組合	三三二	五、〇六四、〇〇〇	三、七三六、七〇五	一四、四四三、三〇〇	—	二三、二四四、〇〇五
有篠生村、東部信、購組合	八九	七三七、七二九	一九五、一四七	八、一五九、六一一	—	九、〇九二、四八七
全篠目信、購、組組合	一四〇	四六八、〇〇〇	—	八、五六二、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	九、五五〇、〇〇〇
全生雲村信用組合	二九四	一、七二四、〇〇〇	二六、三三四	一〇、七八〇、〇五五	—	一一、四五六、三八九
全地福村第八區信、購組合	三六四	二、二五六、三四〇	六五六、五七五	二六、九二一、三三三	—	三一、八三四、二四七
全地福村用路信、購、組組合	二六	三五九、八七九	二四五、八五六	二五、一〇〇	—	一、九二〇、八三五
有德佐信用組合	四四〇	三、八四二、三五五	八一〇、四六九	五、七六四、一五四	八五〇、〇〇〇	八、五四四、六二三
全德佐上信用組合	一〇七	一、三六六、〇〇〇	一五、四六七	二一、一八六、八三九	七、七〇三、七二〇	三三、四九六、五三五

五、阿武郡產業組合狀況調查表(其二)

組合名	現在組員數	拂込濟出資額	準備金其他積立金	貯金	借入金	計	
						買入	賣出
無嘉年村信用購組合	三四九	八、〇〇二、八七一	二、三九一、〇二一	三六、五七四、一七三		四六、九六八、〇五五	
有高侯村信用購組合	二七二	一、六〇〇、〇〇〇	一七六、八四七	二一、七三四、四八〇		二三、五一一、三二七	
全吉部村信用購組合	三四八	一、五六〇、〇〇〇	一、三七六、三六七	二四、四六九、〇〇一		二七、四〇五、三六八	
全紫福村信用購組合	二七二	一、五五五、〇〇〇	一、二二一、三三九	三五、九六一、三九〇		三七、六〇九、五二九	
全大井村信用購、販、生組合	四〇三	三、七八七、五六一	三、八六〇、六三六	一三九、三二一、四五六	一、七六五、八二三	一四六、七三三、四六八	
全奈古信用購組合	五〇〇	六、四〇〇、〇〇〇	八、一九七、六九三	一一〇、一一一、二四七		一二四、三四八、九四〇	
全字田信用購、販組合	二二六	一、三九一、〇〇〇	三、四八、一二六	二〇、九九六、五三二		二二、七七二、六四八	
全福賀村信用購組合	三〇五	九二〇、三三〇	七三、五二五	二七、五〇四、三三三		二八、四九八、一六八	
全須佐村信用購組合	三九四	一、七三三、五〇〇	二〇五、四二五	一、〇〇〇、四八六		二、七三三、九八六	
全彌富信用購組合	三〇六	一、一六四、六八〇	一、七四二、八三七	一四、四〇〇、〇〇五		一五、七九〇、一一〇	
全小川信用購組合	六〇九	五、四三三、七六〇	一、四七二、八三七	二二、六二二、六〇五		二九、七七八、二〇三	
計	八、三〇一	九〇、六五五、〇三三	四〇、五四三、九一六	一、〇一六、二二五、六〇三	三二、〇四三、三三六	一、一七九、四六七、八八〇	

組合名	貸付金額	金現	金購	買入額	販賣額
全椿村信用購組合	八六、〇〇七、一七〇	九七二、六二〇	五〇六、一四六		
無山田村信用購組合			三四二、九六〇		
有三見村信用購組合	四、四六五、〇八〇	二五、一〇四、〇四〇	一、〇二五、五二二		
全明木信用購組合	四、六六四、二八八	六五、六〇七、五六五	六四二、九六四		
全佐々並信用購組合	九二、九二二、三二〇	一〇六、一〇一、六六〇	三、八一、二六六		
無川上信用購組合	一四、八八八、〇〇一	六、九八五、五九〇	五六七、一一五		
有篠生村東部信用購組合	五、六八五、〇〇〇	二、七九九、三六〇	五〇〇、二七九	五、二〇四、六一〇	四、八六〇、二一〇
全篠目信用購組合	六、九九三、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、八〇九、五四九		
全生雲村信用購組合	三、二二五、〇〇〇	八、八四六、三七〇	四六七、三五〇		
全地福村信用購組合	三三、六三二、二五〇	七、四七八、三〇三	三〇〇、四六〇		
無地福村第八區信用購組合	六七六、八〇一		六、六七六	一、六一七、二八〇	
全地福村信用購組合	六、七〇四、七〇一	六二二、〇一〇	六七、二二三	六五〇、〇〇〇	
有德佐信用購組合	三、五三七、五七〇	一、七八二、三二七	一三〇、一六六		
全德佐上信用購組合	三、一〇四、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	二、八五五、六八四		
無嘉年村信用購組合	四〇〇、〇二一、七九五	四、二二〇、三三〇	一、〇七三、七八三	六、二三五、四六〇	
有高侯村信用購組合	一六、七四九、七〇〇	七、五九四、五九〇	一、四三九、二五三	一二、四三六、九二二	
全吉部村信用購組合	一五、七七六、九〇〇	五、二六九、七一〇	八八一、九五六		
全紫福村信用購組合	二〇、四三三、八〇〇	一五、二〇五、七六〇	一、九七一、二三四		
全大井村信用購、販、生組合	三四、一五三、五九九	九五、九五五、一七〇	二、七九九、四一四	二四、二〇九、八三三	二二、〇五五、三三三
全奈古信用購組合	八二、一〇六、六九〇	三六、三九八、六五〇	四、四五三、七八四		

見島	六島	田万崎	小川	彌富	須佐	福賀	宇田郷	奈古	大井	紫福	福川	吉部	高俣	嘉年	德佐	地福	生雲	篠生	川上
同	中生神力	同	雄	愛	辨	福	雄	穀	雄	神	大阪神力	雄	穀	早生神力	白	早生神力	神	早神	神
六〇、〇三〇	四、〇七四	二七、〇一〇	七五、〇二五	七五、六二三	四四、二二二	九八、〇二一	四八、九三二	八〇、〇四四	一一八、八六〇	一一〇、〇二五	六一、六一一	一五〇、〇三〇	六五、二二五	一六二、八四〇	一一五、三三〇	一一五、〇五〇	一四〇、〇三〇	一六五、〇二一	二五、二二二
榮	相	龜治都辨慶各	神	百合馬	早生神力	穀	白	神	同	白	同	早生神力	愛	福	白	白	白	大阪神力	雄
五五〇、〇二五	三六、〇一四	六五、〇二〇	五五、〇一七	三三、四一九	八九、〇一九	一五、三二〇	七〇、〇三八	三九、六二〇	七五、九一六	五七、〇一〇	八〇、〇一六	五五、〇一三	一一二、一三〇	一一五、三三〇	九六、〇二〇	二五、〇一〇	二一、〇一〇	二五、〇一〇	二一、〇一〇
福田早稻		神	龜治	愛國雄町各	同	白	神	同	雄	都	白	愛	穀	同	同	同	同	高津大阪神力	同
四〇、〇二〇			五五、〇一五	六〇、八一八	三一、七一七	八〇、〇一七	一五、〇二七	五〇、〇二七	五二、二一一	五〇、〇一〇	四六、〇一〇	四〇、〇一〇	九九、七二三	七二、〇一五	二五、〇一〇	二一、〇一〇	二一、〇一〇	二五、〇一〇	二一、〇一〇

六、稻主要品種作付面積及田地總面積ニ對スル作付歩合調査表

佐々並	明木	三見	山田	椿	萩	萩	町村名
早生神力	高	中生神力	早生神力	大	晚生神力	大	品
一〇〇、〇	七二、四	四八、〇	六〇、〇	四七、四	一七四、六	四四、一	種
三〇	三二	二六	二八	三〇	七〇	八九	作付面積
高	神	大阪神力	高	雄	中生神力	神	積對
津	力	力	津	神	力	力	田地
七〇、〇	五二、〇	四〇、〇	五〇、〇	四七、四	二五〇、〇	九、五五	品
二〇	二三	二二	二三	三〇	一〇	五%	種
同	穀	大	神	和	力		作付面積
七〇、〇	五一、一	三〇、〇	一五、九				積對
二	二三	一四	一〇				田地

備考 組合名ノ上ニ(有)トアルハ有限責任(無)トアルハ無限責任ヲ示ス

全	全	全	全	全	全	全	全
宇田	福賀	須佐	彌富	小川	計	計	計
一、五三、二九七	一、四三、〇〇〇	一、五三、八〇〇	一、四三、〇〇〇	二、一三、九四五	六、一〇、七〇、一六八	四、三九、一四二、二七五	三、六、四、五二、二五八
一、二、六、六、七〇〇	一、〇、八、四、四、三〇〇	一、二、九、一、六、五〇〇	六、二、四、八、九〇〇	二、九、九、三、三、六〇〇	六、一、〇、七、〇、一、六八	四、三、九、一、四、二、二七五	三、六、四、五、二、二五八
一、九、九、四、四、四一	二、一、五、一、八、二、五	二、一、七、三、六	八、八、三、五、六〇	六、一〇、五、五、二	六、一、〇、七、〇、一、六八	四、三、九、一、四、二、二七五	三、六、四、五、二、二五八
五、〇、八、五、〇、七、五							
五〇、四、五、六、〇、六							

阿武郡報

阿武郡報

第四十一號

第四十一號

町村名	區別	品種	草	丈	一株本數	藥重量	反	糶重量	糶容量	糶量	肥料代
德佐村	在來區	神力	三三	一七	一七	二二五	八五	二二	三二	四二〇〇	
嘉年村	在來區	福山	三三	一〇	一五	三三二	八	六	九	四九〇〇	
吉部村	在來區	早生神力	三三	二四	二五	三〇〇	一五	七	六	八〇〇〇	
福川村	在來區	雄町	三三	四〇	一一	三九〇	一一	五	七	八四〇〇	
紫福村	在來區	白玉	三二	八五	一一	三〇〇	一八	二	五	一〇二〇〇	
大井村	在來區	雄町	三三	九五	一三	三二八	一四	三	六	一〇二〇〇	
奈古村	在來區	穀良都	四三	〇六	一四	四二二	一五	三	八	一〇二〇〇	
宇田鄉村	在來區	神力	三三	〇四	一五	三三二	一六	二	六	一〇二〇〇	
福賀村	在來區	福山	四四	〇〇	一四	四三九	一七	一	七	一〇二〇〇	
	改良區		四四	〇〇	一六	四三八	一五	一	八	一〇二〇〇	

(111)

町村名	區別	品種	草	丈	一株本數	藥重量	反	糶重量	糶容量	糶量	肥料代
椿鄉東分村	在來區	雄町	四四	〇〇	一五	四二〇	一六	六	三	一〇二〇〇	
椿村	在來區	中生神力	三三	〇〇	一七	四八六	一七	四	三	一〇二〇〇	
明木村	在來區	高津	三三	九〇	一〇	四四六	一八	〇	〇	一〇二〇〇	
佐々並村	在來區	早生神力	三三	五〇	一一	二〇〇	二〇	一	九	一〇二〇〇	
篠生村	在來區	神力	三三	二〇	一一	二二二	二一	一	九	一〇二〇〇	
生雲村	在來區	白玉	三三	四〇	一三	二九三	二二	〇	一	一〇二〇〇	
地福村	在來區	新白玉	三三	六〇	一五	三三三	二二	〇	〇	一〇二〇〇	
	改良區		三三	五〇	一七	二七三	二四	〇	〇	一〇二〇〇	

(111)

七、稻作試驗成績表

(大正八年調)

阿武郡報

阿武郡報

第四十一號

町村名	擔當者氏名	種在	數量	來	施肥區別	種改	數量	良	施肥區別
奈古村		堆肥	一〇〇	原		堆肥	一五〇	原	
宇田郷村		大豆	二〇〇	全		大豆	二〇〇	全	
福賀村		石	四〇	全		石	四〇	全	
小川村		大豆	二〇	全		大豆	二〇	全	
平均		石	六〇	追		石	二〇	追	

附記 六島見島ノ兩村ハ設計困難ニテ未設計
萩町、山田、三見、川上、高俣村ハ擔當者ニ試驗ノ方法不徹底ノ爲メ又彌富村須佐田万崎村ハ水害ノ爲メ成績不詳

(一五)

第四十一號

町村名	改	反	良	區	在	來	收	量	區	比	增	減	該
小川村	在來區												
在來區													
早生神力													
平均	改	反	良	區	在	來	收	量	區	比	增	減	該
大井村													
紫川村													
福部村													
吉部村													
嘉年村													
德佐村													
地福村													
生雲村													
篠生村													
佐々並村													
明木村													
椿郷東分村													
椿郷東分村													

(一四)

阿武郡報

第四十一號

吉部村	嘉年村	德佐村	地福村	生雲村	紫福村
佐々木亥七	中野熊市	大庭平次郎	小野伊作	磯川勘市	金子伊三
石大堆	山石堆	石堆乾	石柴堆	石柴堆	石堆
豆	柴灰肥	柴灰肥	草灰肥	草灰肥	灰肥
三〇〇	二〇〇	三〇〇	二〇〇	一四〇	四〇〇
全	全	追	全	全	全
石人大堆	石カ大堆	石カ硫紫堆	石過大紫堆	石過人大堆	過石大紫堆
糞豆	カ豆	カ酸紫	過磷豆雲	過磷糞豆	過磷酸石
灰尿粕肥	灰石粕草肥	灰石英肥	灰灰粕英肥	灰灰尿粕肥	灰灰粕英肥
三〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	三〇〇	一〇〇
全	全	全	全	全	全

(11)

阿武郡報

第四十一號

福川村	篠生村	佐々並村	明木村	町村名
中原猪之助	小野與三熊	田村美助	原房熊	擔當者氏名
石堆	石柴堆	石過大堆	過柴堆	種
灰肥	灰草肥	過磷酸石灰	過磷酸石灰	在
九〇〇	一五〇	三〇〇	七〇〇	數
全	全	原	全	來
過磷酸石灰	石人大堆	柴石大堆	石木強大堆	種
灰尿粕肥	糞豆	草灰粕肥	強過磷酸	改
四五〇	一〇〇	一五〇	一〇〇	數
追	全	全	全	長

(16)

阿武郡報

第四十一號

町村名	擔當者氏名	種	在	數	來	量	區	種	改	數	良	量	區
大井村	河部新吉	大豆	堆	石	二	四〇	全原	大豆	堆	二	一五〇〇	全原	追原
奈古村	小田重太	大豆	堆	大	一〇〇	一三〇	全原	大豆	堆	二	二〇〇〇	全原	追原
宇田郷村	西村丑雄	草肥	堆	山	八〇	一八〇	全原	草肥	堆	一	一八〇〇	追原	追原
福賀村	竹田三次郎	草肥	堆	山	四〇	一四〇	全原	草肥	堆	一	一三〇〇	全原	追原
小川村	栗山甲七	草肥	廐	柴	二〇〇	一五〇	全原	草肥	廐	二	二〇〇〇	全原	追原

阿武郡報第四十一號 大正八年十二月廿五日發行 ©大正六年十二月十九日第三種郵便物認可 ©每月一回二十五日發行 一部(代價金拾錢)

(二八)